

第 10 回環境コミュニケーション大賞

[テレビ環境 CM 部門]

* 募集要項 *

1. 表彰部門・賞の種類

大賞（環境大臣賞）

・最もすぐれたテレビ環境CM

優秀賞（地球・人間環境フォーラム理事長賞）

・大賞に次いですぐれたテレビ環境CM

2. 募集対象

事業者等が環境負荷の低減に配慮した製品等や環境に配慮した自らの行動を伝える、あるいは環境保全に配慮した行動等を促す目的をもって、視聴者との環境コミュニケーションを図るために制作したテレビ放送向けの環境CMで、日本国内において、2006年10月までに一般視聴者が受信可能なテレビ放送（地上波、BS波、CS波、ケーブルテレビ）で実際に放送されたものを対象とする。

ただし、過去の環境コミュニケーション大賞において受賞したテレビCMと同一のものは応募できない。

3. 応募資格

特に制限はなし。事業者の他、自治体や学校、団体等で制作したものも応募できる。

ただし、応募できるのはテレビCMの制作を発注した事業者等で、制作を受注した制作会社等による応募は受け付けない。

4. 応募方法

「第10回環境コミュニケーション大賞応募申込書(テレビ環境CM部門用)」に必要事項を記入の上、応募するテレビCMを収録したCD-ROMまたはDVD-ROM(いずれもWindows Media Playerで再生可能な形式で保存)1枚を、2006年12月8日(金)までに第10回環境コミュニケーション大賞主催者事務局まで送付する。

(募集期間2006年11月13日～12月8日)

ただし、上記の記録媒体での応募が困難な場合は、VHSテープによる応募も受け付ける。

送付されたCD-ROM、DVD-ROM、VHSテープは返却しない。

応募されたテレビCMは、環境コミュニケーション大賞以外には使用しない。

5. 選考の方法

応募作品は、学識経験者等からなる審査委員会において選考審査を行う。

<テレビ環境CM部門審査委員> (委員長を除く50音順：予定)

(委員長) 山本 良一	(東京大学生産技術研究所教授)
大橋 照枝	(麗澤大学国際経済学部教授)
鎌形 浩史	(環境省総合環境政策局環境経済課長)
佐野 寛	(目白大学客員教授 / 株式会社モスデザイン研究所代表)
高岡 美佳	(立教大学経営学部助教授)
中原 秀樹	(武蔵工業大学環境情報学部教授 / グリーン購入ネットワーク代表)
安川 良介	(社団法人日本広告業協会環境小委員会委員)

6. 選考基準

[テレビ環境CM部門]

環境情報の内容そのものが環境配慮の観点からすぐれていること。

誠実なコミュニケーションを積極的に図っていること。

視聴者に対するアピール力と説得力があること。

視聴者に必要な環境情報を正確に伝えていること。

ゆたかなエコライフを切り拓く新感覚、新トレンドが伝わること。

7. 結果発表

2007年2月中旬に発表予定。受賞者には別途連絡。

結果発表後に、受賞者の重大な法令違反等が明らかとなった場合等には、受賞が取り消されることがある。

8. 表彰式

2007年3月中旬に東京都内で表彰式を開催予定。